

ムジナゴケ科

ホソムジナゴケ

Trachypus humilis Lindb.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

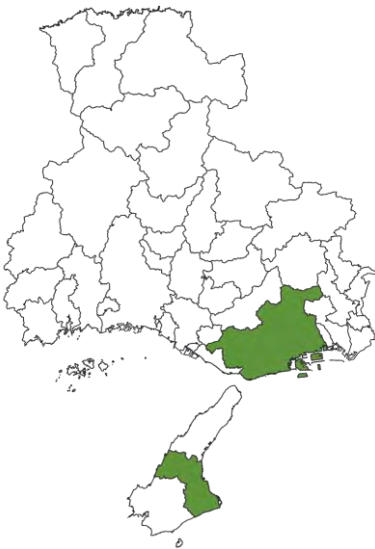
神戸市、洲本市

■ 国内分布

本州(中部以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

普通に見られるムジナゴケよりもずっと小型。二次茎は長さ3cm以下で、やや密に羽状に分枝し、葉を密につける。茎葉は長さ1-1.5mm、光沢がなく、卵状の基部から長く漸尖し、鋭尖部はしばしば透明、乾くと弱く曲がることもある。中肋は1本で中部で終わる。葉身細胞は長い六角形で細胞壁沿いにたくさんのパピラがならんで暗い。葉基部の細胞は透明で平滑。枝葉は長さ1.4mm以下、先は短く尖る。岩上や樹上に生育する。